

青山学院大学: 学士力としての論理的文章作成能力育成 最終報告会 開催案内

2008 年度に採択された本取組は、「日本語表現法開発プロジェクト」として、現在大きな課題となっている学生の基本的な文章力の低下を改善するための効果的な手法開発を目的として進めてきました。この取組を終えるにあたり、現在までの成果を発表させていただく機会を設けました。

特に、本取組は「教育支援システムそのものの開発」を中心としてきたという点で、他の教育 GP とは異質のものです。文部科学省の教育改革プログラムとしては最終年度となりますが、システム開発は継続しますし、公開された成果物の活用は今後も継続して行われていくこととなります。したがって、今回は、最終報告だけではなく、この成果を広く普及させるためのものと位置づけたいと考えております。

多くの方々のご参集をお願いいたします。

[日時] 2011 年 3 月 10 日 (木) 13:00-16:40
[場所] 青山学院大学 相模原キャンパス B 棟 9 階 ビューラウンジ
URL: www.aoyama.ac.jp/other/access/sagamihara.html

[プログラム]

13:00-13:40	取組概要	稲積宏誠
13:40-14:20	日本語文章校正・推敲ツール／演習問題作成支援ツール	大野博之
14:20-14:40	休憩	
14:40-15:20	やる気と気づきを促す日本語文章力育成支援ツール	竹内純人
15:20-16:00	日本語文章力育成支援ツールを活用した授業実践	又平恵美子
16:00-16:10	休憩	
16:10-16:40	今後の展開、質疑	
16:40	クロージング	

[問合せ先]

日本語表現法開発プロジェクト推進室
e-mail: office@pawel.aoyama.ac.jp
(参加を希望される方は事前に上記宛ご連絡ください)



JR 横浜線「淵野辺駅」より徒歩約 7 分